



HARLEM

SPIT'EM OUT!
"It's Absolutely Raw"

MONTHLY
MAGAZINE

This Magazine gives y'all
Hip Hop Headz the Real
Words from the Real Scene...

TAKE FREE

www.HARLEM.co.jp

09

September
2010

volume.030 - issue.157



COVER INTERVIEW:
DJ WATARAI
from EVERY FRIDAY PARTY
"PUNCH OUT!!!"

MASTER
OF HORROR



FIVE-O™ *DUPPIES SODUPPIES™ "SLEEP WITH ONE EYE OPEN" ©™



〔 Scratch Liveのマスターピース 〕



DJ WATARAI

ハッキリ言って何で今まで使ってなかったのか…、というのが素直な感想です。USBケーブルに関して今まで特に気にしたことはなかったのですが、ケーブルだけでこんなに音質に違いが出るのかと本当に驚きました。このd+、本当にオススメです！

DJ KOMORI

Scratch LiveのようなDJシステムだと、WavやAiffファイルを再生してもmp3のような音の「抜け落ち感」が避けられないが、このd+を使えばそれが大幅に改善される！またクラブの様な暗い空間で黒いUSBケーブルを探すのはウンザリなので、この白×シルバーの配色もポイントが高い。

DJ HAL

自分はMonstarのUSBを使ってるのですが、聴き比べた感じ若干音がオヤイデの方が締まって聴こえる気がします、好みも有ると思いますが、特に中低音の鳴りの歯切れの良さが自分は好きですね。デザインも斬新でカッコいいと思います。

d+ PRESENT!

オヤイデ電気より〔d+ USB class B〕と〔d+ RCA class B〕2本をセットで抽選で1名様にプレゼント！ご希望の方は、オヤイデケーブルの感想／お名前／ご住所／電話番号、セラート使用歴を明記のうえ、〈present@harlem.co.jp〉までメールにてご応募下さい。※当選は発送をもって変えさせていただきます。

INTERVIEW: DJ WATARAI from EVERY FRIDAY PARTY “PUNCH OUT!!!”

Cover & Interview Photo by SHINICHIRO SAITO (SPELA)

●“PUNCH OUT!!!”が2年目に突入しましたが、思うところはありますか？

僕以外のHALとTOYOは初めての毎週のレギュラーパーティーということもあったり、お客さんが入れ替わって“The Finest”の時は違うお客さんになったから、ある意味ゼロからのスタートだったわけで。僕も彼らと毎週DJするのは初めてだったけど、そういう意味では1年やってみて何となくお互いのペースが分かってきたと思います。常連さんめだいが増えてきて、それプラス、時間帯によってはのペース配分も3人の中ではいい感じでとれてきたと思うので、レギュラーパーティーらしくはなったかなというのが率直な感想ですね。

“HONEY DIP”からずっとレギュラーをやってきたけど、レギュラーパーティーって良くも悪くもマンネリ化しやすいんですよ。毎週やる場所も一緒に、常連が増えることでお客さんの顔ぶれも毎週同じになってくると、当然気持ちに余裕が出てくると思うんですけど、そこでレギュラーとしてどういう風に成長していくか、という刺激を入れていくのが重要だと思うんですよ。“HONEY DIP”の頃は、僕とHASEBEくんが歌モノとかHIP HOPのプロデュースを始めてたから、そういうアーティストがLIVEで入ったりとかして、そこからお客さんの層が広がったり、HASEBEくんがいたおかげで芸能人やモデルの人達とかも遊びに来たりとか、そういった色々な部分がパーティーに対していい刺激になっていたと思うんですよ。“PUNCH OUT!!!”に関しては時代が違うっていうのもあるし、DJ的にもうちょっとお互いに刺激し合ったりとか何か別の刺激を入れたりするのもいいかなっていうのが、今の正直な気持ちですね。これは個人的な印象なんですけど、“HONEY DIP”の頃はクラブ文化がまだ未熟な時代で、そこまでクラブが確立されていなかった時代だったから、お客さんの回転も割と遅かったし、時代がゆっくり動いてたというかスピード感が違った感じがするんですよ。でも今は、毎年毎年お客さんが替わるし、DJの人たちもどんどん増えていくし、スピード感がもの凄く早いから、レギュラーだからって昔みたいに何年も掛けて作り上げていこうっていうのだと少し遅いような気がするんですよ。“PUNCH OUT!!!”もおかげさまで、スピード感という意味では1年間で凄くレギュラーパーティーらしくなってきた、僕以外の2人も凄く頑張ってくれたから、2年目に差し掛かった今、そういう意味での刺激を自分たちでもうと作るなり入れていくという作業が必要なのかなと思います。

●刺激というと、具体的には？

今は3人で凄くいい雰囲気で作れているけども、良くも悪くも少し慣れちゃってきてる部分もあるんですよ。金曜日は他にもSAHとかSHUNSUKEとか、OPEN UPで頑張ってくれてるDJがいて、DJとしても凄く頑張ってるし内容も凄くいいので、彼らみたいなこれからもっと上がっていくであろうDJたちと刺激し合えるようなTIME TABLEを組んでもいいかもしれないですね。それで刺激を受けて、更に自分たちで刺激を作れるようになっていければいいかなと思います。

●マンネリ化を打破するために心掛けなくてはならないことは？

自分は経験があるので言うことですけど、レギュラーって毎週当たり前のようにやってくるじゃないですか。その間にHARLEM以外でのDJも入ってきたりして、前の週にどんなDJをしたかも覚えてないこともあると思うし、「先週こんな感じで良かったから、今週

『楽しいことだから続けて行きたいし、続けて行くためには努力していく、そういうことの繰り返しですよ…』

言わずと知れたベテランとしてはもとより、ひとりの人として、DJ WATARAIの“現在”を作ったその“在り方”をシンプルに語る。

もこんな感じでいだろう」とかいう驕りが出てくることもあるんですよ。基本的に、レギュラーパーティーを持ってるってことは、自分のホームなわけだから、そこが一番重要だと思うし、「毎週どういう風にフロアを作っていこうかな」という気持ちが前提になきゃいけないと思うんですね。そしてレギュラーパーティーで凄く大事なのはサービス精神だと思うんですよ。お客さんにどう楽しんでもらうかっていうのが大前提であって、その為に何をすればいいかって。営業的なプレイをしてればいいわけではない、その場その場のフロアの空気を読んで、その時にどういうプレイをしたらお客さんが楽しめるのかとか、自分がこういうプレイをしたらお客さんは面白いんじゃないかと考えて、お客さんに合わせたり、時には自分から発信したりすることも凄く大事なわけ。その場の空気を读んだりする集中力っていうのは、フロアに対するサービス精神だと思って、それをする為にDJがない時には色

な曲を探したり、色んなセットを考えてみたり、アイディアを溜めたりすることが大事だと思って。そういうことをすることで、自分で創意工夫するようにもなるし、DJブースに立ってからもの凄く集中力も上がると思うんですよ。だから、今はお客さんに合わせた選曲をするべきなのか、自分からどんどん発信していくべきなのか、それがどういうタイミングなのかってことを常に考えるべきだと思うんですよ。

もちろん客商売なので、その精神は凄く重要だし、それがあるのと無いのと全然違うんじゃないかなと。ゲストで呼ばれてるときは割と自分が好きな1時間を作れることが多いんですけど、毎週となると全然違う集中力が必要だから、そこはお客さんに対する気持ちが大事なんだってホントに思いますよね。最初ってそういうことを考えなくても全然やれてると思うんですよ。始まったばかりで一生意気面白いパーティーを作りたいって思ってるわけだから、それが1年経って

くるとだんだん減ってきてしまうことがあると思うんですね。今の“PUNCH OUT!!!”が悪いとか言ってるわけではなくて、そういう部分がどうしても出てくることもあるし、2年目だからこそもうちょっと考えたり作れることがあると思うので、そういうところは皆で注意してやれたらと思いますね。

●集中力を高めるために、意識していることはありますか？

フロアのお客さんに対して、もっと楽しんでもらおうとすることですね。金曜日は割と毎週空気が違うというのがあるんですけど、それでも色んな空気がある中で毎週毎週の正解のプレイって絶対あると思うんですよ。皆楽しみに遊びに来てくれているわけだから、盛り上げられない日というのは絶対にあり得ないし、きっと皆が聴きたい曲とか聴きたい流れがあると思うので、DJの一番の仕事はそれを見つけることだと思うんですよ。だから、遊びに来ているお客さんに向けてDJしてるっていう意識をもっと持つことが、集中力を高めることに繋がると思います。ホントは自分がやりたいことがあっても、「今はこうだろう」ってやってみるとか。逆に「今は自分の考えてきた流れの方が面白いかな」って思うなら、それをお客さんが求めている日だってこともあるんですよ。その辺の空気を読む力っていうのが集中力であって、サービス精神だと思ってるんで、そういう気持ちが一番大事だと思います。

●毎週クラブプレイをするにあたって、WATARAIさんが心掛けていることはありますか？

僕の場合は、その場の空気によってどういう選曲をしたらいいかというヒラメキも凄く大事だと思いますが、最近はDJもアナログからPCが主体になって、なかなかそういうことが難しくなってきたので、選曲をするための引き出しができるだけ多い方がいいかなと。なので“PUNCH OUT!!!”でかけたらいいだろうと思う曲を新譜や旧譜を含め、色々探したりとか、「こういう風な流れを作ったらいいんじゃないか」みたいなアイデアを作る時間を毎日最低でも30分は作っています。ちょっと空いた時間だけでいいと思うんだけど、そういう時間で毎日やっていって積み重なっていくと、結構いい引き出しが増えてくるし対応力にも繋がっていくので、制作する時もそうだけど、僕の場合は30分とか1時間とか決めて必ず毎日そういう時間を作るようにしています。

●制作について思うことはありますか？

人それぞれ自分の好きなものってあると思うんですよ。根本的に「こういう曲が好きだ」とか「こういうトラックを作りたい」とか。DJにしろ制作にしろ、そういう自分の好きなものをどういう風に作っていったらいいか、そこには自分らしさをつけていくかっていうのが、一番の課題だと思うんですよ。

例えばDJの場合、自分の好きな曲だけどんどん並べたらいいプレイが出来るかって言ったら、絶対そんなことはないし、流れを作るには中には自分がそんなに好きじゃない曲も入っていないといけない場合もあると思うんですよ。だから、「こういう繋ぎをしたら面白いかな」とか「こういう曲を挟んだら面白いかな」っていうアイデアを、とにかくいっぱい溜めることが必要で。トラックだったら「こんなリズム面白いな」、「この曲好きじゃないけど、ここのフレーズは凄く面白いな」っていうアイデアをたくさん自分で持つことだと思うんですよ。それをただ並べただけから出て来るものではないし、それを一回寝かせる時間って必要だから、とにかく自分が面白いと思うアイデアをたくさん溜めてある程度寝かした後で、「あれとあれをくっ付けたら面白い曲が出来るんじゃないか」っていうアイデアが自分の色になってくるんですよ。そういうことを続けていければ、DJも面白い流れが出来て、トラックも面白いものが出来て、そういう一つ一つが自分のカラーになっていくと思います。たった1週間2週間集中してやったから出て来るものでもなかなかないような気がします。偶然では出来るかもしれないけど。なので、毎日レコード屋に行くでもいいし、人のDJ聴きに行くでもいいし、ラジオ聴くでもいいし、自分のDJや作品のためのアイデアを作る毎日の時間が重要で、その積み重ねがDJや作品を作ったり、さらにそこに自分カラーをつける上で絶対に大事な作業だと思うし、僕は昔からずっとそういうふうにはやっています。

●最近の若手DJの競争意識が低いと思いませんか？

競争意識が低いのかは分かりませんが、もし競争があまり無いんだとしたら、きっと皆あんまりやってないのかも知れませぬね。もっと家で練習したり、もっと面白いものを自分で作れてたら、もっと人に見せたいと思うだろうし。みんながそう思った時、そこで競争が起こるわけで。毎日勉強してたらテストでいい点を取りたいわけでしょう。そういうことが出来ていなくて、「皆70点だからオレも70点でいいや」だったら、それはもう60点、50点になっちゃうわけで、皆が100点が取れるような努力をしたら平均点で80点以上のものが出来るようになると思うんですよ。100点取るためにはどうするかって言ったら、もちろんMIXの練習、HIP HOPだったらもちろんスクラッチの練習も要るでしょ。人よりももっと知らない曲や面白い曲を探したり、DJのルーティーンを考えるのも凄く大事だと思うけど、そこをもっと皆が努力するようになったら、面

白い競争が生まれて全体的なレベルももっと上がるような気がします。極論だけど、皆が同じ曲かけてもかけ方が違うだけで全然違う聴こえ方するし。最近「どこ行っても同じ曲がかかるから面白くない」ってよく聞けど、それだけじゃないと思うんですよ。それもちろんあるけど、同じ曲がかかったって、もっと面白いかけ方とか魅力あるかけ方はあるわけで、そういう鍛錬というか探求をもっとして欲しいですよ。DJが好きで仕事にしているんだから、それぐらいは。世の中の人達は毎日8時間以上働いてるんだから、1日30分くらいはやってもいいんじゃないですかね(笑)。

皆しっかりやってるのかも知れないから、こんなこと言ったら「何言ってんの？」って思われるかも知れないけど、何でも訓練だと思わないで。音楽だけでなくどのジャンルでも、そのことに対して絶対に集中して長い時間使ってる人が強いと思います。勉強にしてもスポーツにしても音楽にしても何でも、時間を掛け

てやるしかありませんからね。だから、1日1時間でも30分でもいいから、毎日積み重ねてやるのが大事だと思いますよ。僕の持論ですけど、何かで人よりも頭一つ上に出ようと思ったら、24時間のうちほとんどその事だけ考えないと出来ないと思います。それは多分天才でも一緒に、皆が思う凄いトラックメーカーの人とかDJの人とかも、それが出来るから人より優れているんだと思うし。寝ても覚めてもまでは言わないけど、常に意識を持っているのは大事だし、何も考えずにパッとDJブースに立ってもなかなか集中してやることは難しいですよ。もちろんそれが逆にいい時もあるけど。

●もう少し具体的に言うと？

DJを20年位やっているけど、先輩だろうが若いDJだろうが、自分よりいいプレイされると凄く悔しいし、いいトラックを聴いたらやっぱり悔しいなって思いますね。音楽が好きだからってのももちろんあるんだけど、や

るからには悔しい思いをしたくないって思いが根強くあるから、いまだに一線でやれてるんだと思うし。DJの世界も制作の世界も狭き門なので、その狭き門をくぐるためには、人より1分でも長い時間練習するなり、時間を有効に使わないと。ただ前提には音楽が凄く好きだっていうのがあって、好きだから街でかかっている音楽にも耳が傾いちゃったり、渋谷に遊びに来ただけなんだけどレコード屋さん見つけて入っちゃったり、そういうのって好きだから自然に出てくることだし、そこが根底にあるので。楽しいことだから続けていきたいし、続けて行くためには努力していく、そういうことの繰り返しですよ。

途中マンネリ化しちゃう時があって、どうしてもちょっと疲れちゃったり精神的に落ち込んだりして、単純に音楽があんまり聴きたくない時もあるので、そういう時期のためにも普段が大事だと思うんですよ。疲れたなって思ったらちょっと離れてみて、その間に寝か

してるアイデアが生きてきたりもするので、そういう時も含めて、集中出来る時は集中しているんなアイデアを溜めたり練習したりして、疲れたなって時は有効にアイデアを寝かすって考えてもいいと思いますよ。そうすると、ふとアイデアが浮かんできて、それがまたやる気に繋がったりもするんですよ。「この前のアレ、実はこういう風にしたら面白いんじゃないか…」みたいなふと浮かんできて、点と点が線に繋がっていく瞬間に、また「もうちょっとやってみよう」って思えるんですよ。

●読者にメッセージをお願いします。

これからもみなさんと一緒に楽しいパーティーを作っていきたいので、これからもよろしくをお願いします！それに“PUNCH OUT!!!”は若くて勢いのあるDJが多いので、そういうことも含めて楽しみに音楽を聴きに来て欲しいと思います！ [!!]

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
29 SORRY... CLOSED	30 Mo'PhatParty ☐ MASA→GO, MASAKI (G.R.E.A.M.), TATS ☐ KANGO SPECIAL SHOWCASE: ・PRIME "Summer" TIME ☐ YAMAKOU ☐ PINO BX CAFE DISCO LIGHTS Music By DISCO LIGHTS CREW ☑ OPEN. 23:00 Mo'PhatParty ¥3,000/1D ¥2,500/1D (with flyer)	31 EVERY TUESDAY NIGHT RED ZONE ☐ KOYA, KEN-SKE ☐ MOCHI BX CAFE ROYAL FLUSH "RED LIGHT SPECIAL" ☐ KANGO, HIDEMI, CO-HEY, TAISUKE, AYA ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	9/1 SUNSET the platinum sound Presents DANCEHALL FLEX REPEAT SOUND SYSTEM BY SUNSET the platinum sound SOUND: SUNSET the platinum sound BURST RISE, SHINING STAR "FLEX CUP 2010 -Bブロック予選" RUDY (from HAMMOCK ROCK / Shonan), SKATMAN (from Yokohama), U-MIO (from Okinawa), 寿碧 (from Nara), RUB-A-DUB: HOSTED BY "KOHGO" J-REXXX, アダチマン, DANGER SHU, NATER, TOO SINGIN', チャカボイ, YUKARI & MORE!! リポーター: DJ ヨンコン ☑ OPEN. 23:00 *with flyer: ¥500 off!!* MENS: ¥2,500/1D LADIES: ¥2,000/1D * till 25:00. LADIES ONLY ¥1,000/1D *	2 EVERY THURSDAY NIGHT Apple Pie ☐ HARUKI, KOMORI BX CAFE SARU NIGHT ☐ SANTA, MURO (K.O.D.P.), KASHI DA HANDSOME, MITSU THE BEATS ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	3 EVERY FRIDAY NIGHT PUNCH OUT!!! ☐ WATARAI, HAL, TOYO ☐ SHUNSUKE BX CAFE Cherish "R&B Style" ☐ Itsuki ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	4 EVERY SATURDAY NIGHT Kings Court ☐ SAFARI, INOUE, MOTOYOSI, INOKEN ☐ C.T BX CAFE SOUL FOOD ☐ 下野 ☐ Changg from HIROSHIMA ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
5 SORRY... CLOSED	6 SORRY... CLOSED	7 EVERY TUESDAY NIGHT RED ZONE ☐ KOYA, KANGO ☐ ATSUSHI BX CAFE ROYAL FLUSH "BLUE CHIP" ☐ KEN-SKE, MOB, TOKU, REVOLVER ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	8 URBAN BETTER× Amazingstore 5th Anniversary ☐ SAFARI, INOUE, TOYO, INOKEN, SHUNSUKE, O-MEAN, JUST TOUCH, KUNNY, NATT, TAKU, ATSUSHI, KURI Exclusive Showcase: MIHO BROWN+NAZUKI+ YUKA&NANAKO ☐ MAMUSHI, OHLI-DAY ☐ MILKNESS ☑ OPEN. 22:00 Amazingstore ¥3,000/1D ¥2,500/1D (with flyer)	9 EVERY THURSDAY NIGHT Apple Pie ☐ HARUKI, KOMORI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	10 EVERY FRIDAY NIGHT PUNCH OUT!!! ☐ WATARAI, HAL, TOYO ☐ SAH BX CAFE DANGER! "PARTY Style" ☐ HAZIME ☐ KUNNY ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	11 EVERY SATURDAY NIGHT Kings Court ☐ SAFARI, INOUE, MOTOYOSI, INOKEN ☐ C.T BX CAFE SUPA DUA SATURDAY HOST SOUND: MASTERPIECE SOUND, POWER PLAYERZ ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
12 SORRY... CLOSED	13 SORRY... CLOSED	14 EVERY TUESDAY NIGHT RED ZONE ☐ KOYA, KANGO ☐ HIDEMI BX CAFE ROYAL FLUSH "ORANGE BLOOD" ☐ KEN-SKE, SHUNSUKE, SHEIKER, TAISEI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	15 NEVER BROKE ☐ NAOYA, NUCKEY, 8 MAN, YABLOVE SOUND: BIG BLAZE WILDERS ☐ 勇, DANCE CYPHER for BLUE MAGIC (TRIPLE CLUTCH, S.O.D., LYRICAL THANKS & BLOCK DIAMOND) ☐ C.E.O. KAZU GO GO DANCER: TOKYO GO-GO DANCERS ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	16 EVERY THURSDAY NIGHT Apple Pie ☐ HARUKI, KOMORI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	17 EVERY FRIDAY NIGHT PUNCH OUT!!! ☐ WATARAI, HAL, TOYO ☐ SHUNSUKE BX CAFE HONEY DIP mini FINAL ☐ OLD NICK a.k.a. DJ HASEBE, TAKESHI, FUTERI, YOSHIKAZU ☐ TAKU ☐ AIRI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	18 EVERY SATURDAY NIGHT Kings Court ☐ SAFARI, INOUE, MOTOYOSI, INOKEN ☐ C.T BX CAFE GREEN LIGHT ☐ KOYA, WATARAI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
19 DEEP IMPACT ☐ KOYA, SAFARI, BOBBY, MOCHI, MERA ☐ OZROSAURUS ☐ C.T ☐ AIRI BX CAFE ☐ HAZIME, KOMORI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D	20 SORRY... CLOSED	21 EVERY TUESDAY NIGHT RED ZONE ☐ KOYA, KANGO ☐ BOBBY BX CAFE ROYAL FLUSH "BLACK LOUNGE" ☐ KEN-SKE, SAH, WASSY, TOKISHIN ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	22 THE HEAVY HITTERS JAPAN TOUR '10 DJ CAMILO JAPAN TOUR ☐ CAMILO from NYC, MOTOYOSI, LEAD, KUNNY, RUSHA BX CAFE ☐ WATARAI, KOMORI, Itsuki, TAKU ☐ AIRI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D	23 EVERY THURSDAY NIGHT Apple Pie ☐ HARUKI, KOMORI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	24 EVERY FRIDAY NIGHT PUNCH OUT!!! ☐ WATARAI, HAL, TOYO ☐ SAH BX CAFE ILL MAGIC "HIP HOP Style" ☐ K-BOOGIE, SAH ☐ WATAYOSHI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	25 EVERY SATURDAY NIGHT Kings Court ☐ SAFARI, INOUE, MOTOYOSI, INOKEN ☐ C.T BX CAFE HIGHER ☐ MOTOYOSI, A-KAY ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
26 SORRY... CLOSED	27 SORRY... CLOSED	28 EVERY TUESDAY NIGHT RED ZONE ☐ KOYA, KANGO ☐ TSUKASA BX CAFE ROYAL FLUSH "YELLOW MAGIC" ☐ KEN-SKE, O-MEAN, HIKOICHI, A2C ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	29 BLACK SHAMPOO RESIDENT DJ: SAH ☐ KANGO ☐ SHEIKER ☑ OPEN. 22:00 ¥2,500/1D	30 EVERY THURSDAY NIGHT Apple Pie ☐ HARUKI, KOMORI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	10/1 EVERY FRIDAY NIGHT PUNCH OUT!!! ☐ WATARAI, HAL, TOYO ☐ SHUNSUKE BX CAFE Cherish "R&B Style" ☐ Itsuki ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	2 EVERY SATURDAY NIGHT Kings Court ☐ SAFARI, INOUE, MOTOYOSI, INOKEN ☐ C.T BX CAFE SOUL FOOD ☐ 下野 and GUEST ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
3 SORRY... CLOSED	4 SORRY... CLOSED	5 EVERY TUESDAY NIGHT RED ZONE ☐ KOYA, KANGO ☐ ATSUSHI BX CAFE ROYAL FLUSH "BLUE CHIP" ☐ KEN-SKE, MOB, TOKU, REVOLVER ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	6 SUNSET the platinum sound Presents DANCEHALL FLEX REPEAT SOUND SYSTEM BY SUNSET the platinum sound SOUND: SUNSET the platinum sound BURST RISE, SHINING STAR GUEST SOUND: RODEM CYCLONE DEEJAY CLAH: アダチマン vs PEQUU RUB-A-DUB: HOSTED BY "J-REXXX" KOHGO, DANGER SHU, NATER, TOO SINGIN', チャカボイ, YUKARI & MORE!! リポーター: DJ ヨンコン ☑ OPEN. 23:00 *with flyer: ¥500 off!!* MENS: ¥2,500/1D LADIES: ¥2,000/1D * till 25:00. LADIES ONLY ¥1,000/1D *	7 EVERY THURSDAY NIGHT Apple Pie ☐ HARUKI, KOMORI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	8 EVERY FRIDAY NIGHT PUNCH OUT!!! ☐ WATARAI, HAL, TOYO ☐ SAH BX CAFE DANGER! "PARTY Style" ☐ KUNNY ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	9 EVERY SATURDAY NIGHT Kings Court ☐ SAFARI, INOUE, MOTOYOSI, INOKEN ☐ C.T BX CAFE SUPA DUA SATURDAY HOST SOUND: MASTERPIECE SOUND, POWER PLAYERZ ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *

- ☐ : DJ
- ☐ : MC
- ☐ : GUEST DJ
- ☐ : SPECIAL GUEST
- ☐ : LIVE
- ☐ : DANCE SHOW CASE
- ☐ : VJ
- ☐ : OPEN UP DJ
- ☐ : HOST
- ☐ : INFORMATION
- BX CAFE : HARLEM 3RD FLOOR

▶▶EVERY TUESDAY “RED ZONE”

平日火曜日を9年もの間着実にプレイし続け、もはや週末と肩を並べる驚異的な集客力を誇る『RED ZONE』!! DJ KOYAとDJ KANGOの2人が創り出す空間は、まさに世界の先端を走り、日本ではここから発信されるものが流行となり、文化として根付くと言っても過言ではないであろう…。彼らの最先端を捉えるアンテナと、先を見据えた“先見の明”は絶対的な信頼がおける事は間違いなし!! 年齢・国籍・ジャンルの垣根を超えたワールドクラスのパーティー『RED ZONE』に足を運べば、これまでに以上に“音楽”が楽しくなることでしょう!!



※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場する事ができます。

L>R: KOYA, KEN-SKE, KANGO

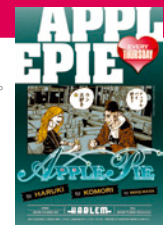
▶▶BXCAFE “ROYAL FLUSH”

『RED ZONE』の上の階、BX CAFEにて毎週異なるテーマで開催されるWEEKLY PARTY『ROYAL FLUSH』!! 温故知新といったブラックミュージックの文化を、そのプレイで忠実に紹介してくれるのは、東京をはじめ全国各地、世界はマイアミにおいてもプレイ経験を持つDJ KEN-SKE!! 第1週目は、最先端からレア音源まで幅広い内容でお贈りする『BLUE CHIP』、第2週はダンスクラシックを中心とした『ORANGE BLOOD』、そして第3週はブラックミュージックの神髄を深く深く掘り下げる『BLACK LOUNGE』、第4週はHIP HOPからHOUSEまで全てのダンスミュージックを網羅する『YELLOW MAGIC』、さらにレアな第5週目はDJ KANGO(RED ZONE)とDJ KEN-SKEが入れ替わる【特別な夜】『RED LIGHT SPECIAL』と、毎週火曜のパーティーとは単に言い表せない濃厚な『ROYAL FLUSH』フリークは増加の一途である…。



▶▶EVERY THURSDAY “Apple Pie”

R&B PARTYの代名詞Apple Pie。その確固たるスタイルが打ち立てた金字塔はもはや数知れず、その勢いは留まるところを知らない。鮮やかな花を咲かせた夏を終え秋を迎えるこの季節に、どんな果実を実らせてくれるのか。毎週木曜日の夜を色鮮やかに演出するのは、唯一無二のGROOVEではやや右に出るものはいない、数々のドラマを映し出し、聴く人全てを魅了するスケールで音、Vibezを届ける男“Mr. Apple Pie” DJ HARUKI。その端麗な容姿からR&B王子とも呼ばれ彼のリアルタイムに体现するその世界観は現在進行形でR&Bシーンを牽引。メジャーや多方面での制作活動、現場では全国各地を飛び回りHARDEST WORKIN’ DJの名を欲しいがままにするDJ KOMORI。そして後続に続く次世代R&B DJ陣が脈々と受け継がれるApple Pieの正統な血脈を更に進化させていけば、もう言葉では語ることの出来ない感動が貴方を包み込む。時にはメロウ&スウィートに、時にはキャッチーそしてメロディアスに、時には切なくドラマチックに一晚をApple Pieで過ごしてしまえば、もうそのR&Bの魔力の虜になってしまっているだろう…。9/16はDJ HARUKIのパスデバッシュ! いつも楽しく遊ばせてくれるDJ HARUKIに日頃の感謝を込めて、みんなで盛大にお祝いしましょう!!



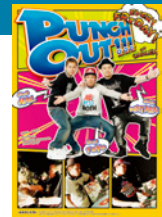
※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場する事ができます。



L>R: HARUKI, KOMORI

▶▶EVERY FRIDAY “PUNCH OUT!!!”

毎週末金曜日の夜を華やかに演出しているのは、DJ WATARAI・DJ HAL・DJ TOYOが創り出すNEW PARTY STANDARD “PUNCH OUT!!!”。3DJの個性がぶつかり合いそして融合して起こる化学反応に、深く魅了されてしまうオーディエンスは後を絶たない。パーティータイトルの如く10フレーム最後に起こる奇跡の様な、それでいて一晚を完璧に作り上げていく様はGAMEを知り尽くした巧者ならではの。毎週末繰り返されるからこそ留まるところを知らない3人のその音楽性の進化、そしてPARTYとしての深化を常に体感できる“PUNCH OUT!!!”。一晚を通してDJ ONLYで踊れる事にこだわったこのPARTYを、ココに集まる真の音楽好き、酒好きと共に! 9/24は“DJ WATARAI BIRTHDAY BASH!” 各所からたくさんの人々がお祝いに駆けつけること間違いナシ! 皆で盛大にお祝いをしよう!!!



※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場する事ができます。

L>R: HAL, TOYO, WATARAI



▶▶EVERY SATURDAY “Kings Court”

衝撃の幕開けから1年。HARLEMの土曜の夜の歴史にその名を深く刻みこんだ『Kings Court』。DJ SAFARI・DJ INOUE・DJ MOTYOYOSI・DJ INOKENの日本代表4DJと、HARLEM唯一のレギュラーMCであるC.Tの“5つの荒ぶる魂”の夢の競演。フロアは常に黄金の風に包まれ、その光は力強さを増し続けている。円山町から世界を震撼させ続ける伝説のParty『Kings Court』!!!!!! 君は時代の証人になる。



※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場する事ができます。

L>R: INOUE, INOKEN, C.T, MOTYOYOSI, SAFARI



9/1-10/6. WED “DANCEHALL FLEX”

毎月第1水曜日のダンスホールナイト「DANCEHALL FLEX」!! SUNSETの爆音サウンドシステムで良質のレゲエミュージックにこだわり抜いた選曲でプレイ中! 9/1は、5月にAブロック予選が行われた「FLEX CUP 2010」のBブロック予選という事で全国各地から選抜された若き獅子達がエントリー! ここで勝ち抜いた2名と5月に勝ち抜いた2名の計4名が12月のダンフレで行われる決勝トーナメントに出場決定! 10/6は大阪にて4月に行われたDEEJAY CLASH「アダチマン vs PEQUU」の因縁のリマッチが実現!! 漢と漢の意地とプライドを賭けた熱きマイクバトルが繰り広げられます!! ゲストサウンドには同じく大阪からRODEM CYCLONEが登場!! ダンフレクルー-with RODEM CYCLONEでDEEJAY CLASHの前後はバッチリ盛り上げて行きます!! もちろん毎月ラバダブタイムもアリと盛りだくさん! お楽しみに! ※1時までに入場の女性のみ¥1,000(1d)となります!



SOUND SYSTEM BY SUNSET the platinum sound

PEQUU

9/8.WED “URBAN BETTER × Amazingstore 5TH Anv. Party”

渋谷のイケてるPARTY FREAKが集まる大型URBAN NIGHT PARTY “URBAN BETTER”。この夏はストリートでも話題のオンラインショップ “Amazing Store” の5周年とコラボ企画しました!!! DJ SAFARI & DJ INOUEの相性グンバツな不動の2TOPを軸にTOYO、INOKENのHARLEM REGULAR DJ陣がイケてる選曲で一晚をコーディネートします♪ そして、もはやお馴染みのアフロMC MAMUSHIがSPECIALなSHOWCASEを皆さんにご紹介する頃にはフロアはゲキ熱になっている事でしょう… 当イベントに入場された方には先着でプレゼントが用意されているなんて話も…!? とりあえずこれは来てみるっきゃないんじゃないでしょうか…!? 都会的で刺激的でタイトな夜をお約束します。ご来場お待ちしておりますーす♪ Check Website, So many Amazing items!!!! → www.amazingstore.jp/



9/15.WED “NEVER BROKE”

最近ではあまり見られなくなっている一夜を通してHIP HOPな空間にこだわり、NYのHIP HOPを中心にLAST TIMEはR&Bと。本場USシーンにも負けないイケイケな選曲で厳選された出演者達が一夜を演出します☆ 今回はHIP HOPとREGGAEの融合という事で、REGGAEサイドからMIX CD “THE WORLD IS YOURS Season 2” をドロップしたTOKYO & K-TOWN's #1 REMIX KILLA「BIG BLAZE WILDERS」とDANCE HALL QUEEN JAPANコンビの「努」が参戦♪ REAL CLUB IS BACKKK!!! BXCAFE “GOOD TIMES” 水曜NEVER BROKE (MAIN FLOOR) の新たな試み!? 若手DJ集団MAD SPINNERZ主催! 第1回目となる“GOOD TIMES”。ゲストにDJ NOBU a.k.a. BOMBRUSH! & DJ SACHIHOを迎え、さらにはNIPPS & B.D the BROBUSがスペシャルDJとして登場。他では聴けない選曲でCHILL OUTの空間を演出。平日とは思えない豪華メンツで送ります。



9/19.SUN “DEEP IMPACT”

7月の衝撃も覚めやらぬまま、9月もやってきましたDEEP IMPACT!! フロアを盛り上げるのはHAZIME、KOYA、SAFARI、KOMORIと文句なしのラインナップ! そして今回の目玉はハマの大怪獣ことOZROSAURUS!! その日限りのステージでオーディエンスを釘付けにすることでしょう! 今回も皆さんに衝撃をお届けすることを約束します!!



9/22.WED “DJ CAMILO JAPAN TOUR”

来る9月22日、HARLEMにDJ CAMILOが久々にやって来ます! インターナショナルクラブキングとして名を馳せる彼のDJプレイは間違いなく普段味わう事の出来ないものとなるでしょう! 脇を固めるのはKings Courtでもお馴染みのDJ MOTYOYOSIと京都からDJ LEADの二人! さらにBX CAFEではDJ WATARAIとDJ KOMORIがいつもとはひと味違ったPLAYを繰り広げます! 暑さも和らいでくる9月下旬、熱い男がHARLEMにやって来る!!!



9/29.WED “BLACK SHAMPOO”

今回で5回目を迎えるBLACK SHAMPOO。RESIDENTは黒い選曲をモットーとし、独自のスキルでフロアを魅了するDJ SAH。GUESTには、RED ZONEで活躍するDJ KANGOが登場!! そして、その二人を様々なイベントで活躍中のDJ SHEIKERがしっかり援護。毎回平日とは思えない盛り上がりを見せ、とどまることを知らないこのイベントから今後も目が離せない!!



HARLEM OFFICIAL twitter Follow me for Mobile >> http://twitter.com/club_HARLEM

“FRIDAYS BX CAFE” in SEPTEMBER 2010 BXCAFE

さあ夏が過ぎるのは早いもので、とうとう9月に突入してしまいました。ヒグラシの鳴き声が残夏の夕方に切なく響き渡りますが、まだまだ夏は終わらない☆ 円山町も、渋谷のお祭り「金王八幡宮大祭」を目前に控え、精神集中ノトレーニングにと準備に大忙しで汗だくです! 今年もみんなで御神輿、担ぎ倒します!! もちろん酒胃分補給(水分補給)も忘れずにとってことで、「忙しくて夏らしい事全然してない〜」ってその貴方や、「遊んではいるけど… 夏をもっと満喫したい〜!」なんて皆様、ご安心を♪ 每晚「音の花火」が大轟音で爆発する大会会場、渋谷は円山町club HARLEMそしてBX CAFE FRIDAYSにて、貴方だけの素敵な夏の音日記の1ページを作ってみませんか? いつまでも記憶に残る、2010年の夏の音を見つけて心に刻みましょう♪

第1週目は大好評☆Cherish”R&B Style”。キャッチーで胸キュンなあのナンバーから、DANCE CLASSICSまで幅広く歌モノをカバーして女の子に大人気なPARTYです♪ あのアーティストの美声に酔って、揺れるビートに体を任せましょう☆ きっと貴方のお気に入りの曲が増えるはず(ゝゝ)

第2週目はPARTY Styleでお届けしているDJ HAZIMEによるDANGER!!。とにかく騒ぎたいならこのPARTY! 踊り倒すもよし、飲み倒すもよし、否応無しに必ず貴方のテンションを上がりっ放しにしてくれるはず! 更に進化するDJ HAZIME WORLDをBX CAFEでより近い距離感の中感じてください。

第3週目はHONEY DIP mini。OLD NICK a.k.a. DJ HASEBEとDJ TAKESHIがホームグラウンドと自負するアットホームな雰囲気PARTY。ここで見なさんにお知らせがあります。もう御存知の方もおられると思いますが、約5年半も続いたこのHONEY DIP mini、惜しまれつつも今回が最終回となります。今までムーブメントやあんな奇跡を先駆的に創り出してきたPARTYが、そしてなんとと言っても集まるみんなの温かさが売りだった…。そんなのやダヤダと言っているも何も始まりません! 前を向いてもっと上を目指していく為にも、このPARTYの本分であった「酒」を浴びる程呑み、「音」に揺られ、骨の髄までHONEY DIP miniを楽しみきろうではありませんか! みんなで笑顔でまた会える様に…。ということで最終回にはVJ AIRI、そしてオリジナルメンバーのDJ FUTERIにDJ YOSHIKAZUもフカーツ、かのDRINK「撃沈」、さらにはBX CAFE特製カレーも復活??! ALL THINGS MADE BY HONEY DIP miniって感じで行かせて頂きます☆ あ、CDのPRESENTもありまーす!

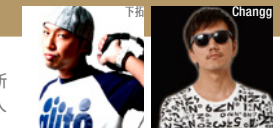
第4週目はHIP HOP StyleのILL MAGIC。ど真ん中ストライク、CLASSICSもBRAND NEWもとにかく真っ黒なGOOD VIBEZ NIGHT! DJ K-BOOGIEとDJ SAHが起こす化学反応に中毒者続出! 男汁満載、土臭くてナンボのHIP HOP、そしてBLACK MUSICのベースラインの黒〜いウネリに優しくも激しく抱かれたい女性のみなさん、そんな音が好きでたまらないヤツはココに集合!

さあ、2F HARLEM PUNCH OUT!!! はもちろん、こんなに贅沢で濃ゆ〜い内容のBX CAFE FRIDAYSもCHECKすればCLUB HARLEMが軽く10倍は楽しくなります!! 自信を持ってお届けしておりますので、是非オシャレして遊びに来てくださいね♪



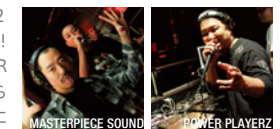
9/4-10/2.SAT “SOUL FOOD”

第1土曜BX CAFEと言えばSOUL FOOD!! DJ下拓を中心に全国各地で活躍するDJを招待する新しいスタイルのパーティーです! 9/4は広島で絶大な人気を誇るDJ Changgがゲストに登場!! 東京にいなが各地の空気を感じられるこのパーティー、見逃せません!



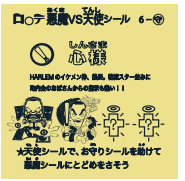
9/11-10/9.SAT “SUPA DUPA SATURDAY” BXCAFE

さあまだまだ、夏は終わらせないぜ! ちゅ〜事で、第2土曜日の3階BX CAFEはまだまだSUMMER VIBES!!! ホストサウンドのMASTERPIECE SOUND & POWER PLAYERZによる最新のREGGAE DANCEHALLからHIP HOPにR&B、そして古き良き名曲の数々に多に呑んで踊って、そして素敵な出会いをしませんか? “喧嘩はなしよっ!” をお願いします。LOVE & PEACE!!! PARTY WEH SEH!!!



ヤーマン弘田の 今月のスタッフ紹介

こんばんは! ヤーマン弘田です。そろそろロ○テからビックリマンシールの話がきてもいいんじゃないの?? ヤーマン弘田のスタッフ紹介!! [心様/本名: 小野寺 心 27歳] レベゼン浦安。千葉県浦安で育ち、ディズニーランドは自転車で行けるという、なんとも羨ましい話。そして何より、かなりのカップラーメン好き。新商品が出たら確実に胃袋に収める。 ☆心様が選ぶ!! 最近よくたまたま聴いてるアナログベスト3 ①: VOLTA MASTERS/ LOVERS “SIDE B #2 ETUPIRKA” ②: QUASIMOTO/ MICRPHONE MATHEMATICS ③: BIZ MARKIE/ BIZ’S BADDEST BEATS



What's Craekin'?



- JACKET:
PE COTTON PAD JACKET
(R/T CAMO) ¥36,540
- TEE:
COVERT TV TEE ¥6,825
- PANTS:
TRASH JEANS
(PRCS col) ¥34,440
- CAPS:
NEWERA x 50
"2FACE" Flip Down ¥11,340
- その他モデル私物

窪塚洋介
神奈川県出身。1995年「金田一少年の事件簿」(NTV)で俳優デビュー。
その後2000年「池袋ウエストゲートパーク」(TBS)の怪演で注目される。
2001年公開映画「GO」(行定勲監督、宮藤官九郎脚本)でその名前を一気に広め、第25回日本アカデミー賞では新人賞と最優秀主演男優賞を受賞。
以降、映画「ピンポン」「凶気の桜」(2002年)「魔界転生」(2003年)「同じ月を見ている」(2005年)「俺は君のためにこそ死ににいく」(2007年)「ICH」(まぼろしの邪馬台国) (2008年) 太宰治生誕100年記念作品「パンドラの匣」(2009年) など数多くの映画に出演。
また2006年から卍LINE (マンジライン) 名義でレゲエDeejayとしての音楽活動を行っており、年間100本近いライブを行う。「卍LINE」「VORTEX」と2枚のアルバムをリリース。今年2010年8月25日には3rdアルバム「TIME WAVE」をリリース。
2010年に舞台「血は立ったまま眠っている」(堀川幸雄演出、寺山修司作)で孤独なテロリスト役を演じた。
今後の出演作品としては8月28日に「東京島」(篠崎誠監督)が公開。11月には「行きずりの街」(阪本順治監督)が控えている。

■これにて序章、幕。
1st Album「卍LINE」で“産まれ”、2nd Album「VORTEX」で渦巻いた“流れ”が3rd Album「TIME WAVE」で“波”となる！
みんなの意識を変え続ける卍LINE、3年連続3枚目の“会心ノ一撃”!!!

卍LINE 3rd Album
“TIME WAVE”
2010. 8. 25 RELEASE
【初回生産限定盤】
CD+DVD ¥3,200 [税込]
XQHM-91001
【通常盤】
CD ¥2,800 [税込]
XQHM-1002
AMATO RECORD Z

■卍LINE ～TIME WAVE～ 窪塚洋介 (ドキュメンタリーDVD付き)
俳優としてはもちろん、最近では卍LINE (マンジライン) の名でレゲエディー・ジェイとしても活動の幅を広げる窪塚洋介。
卍LINEとしてリリースする3rdアルバムのミックスダウンを訪れたジャマイカ滞在時の彼を、奇才カメラマン・柿本ケンサクが撮影。自身のアルバムにはリリック(歌詞)を一切掲載しない卍LINEだが、これまでにリリースしてきた、1st、2nd、そして本写真集と同時発売される3rdアルバムのリリックすべてを掲載 (プラスこれまでに発表されたフィーチャリング曲も含め、計53曲分)。さらに、ジャマイカ滞在時の生活をコラム形式で本人が綴っている。
そして、自身の転落事故を「IKIRO」という楽曲で歌い、世間を驚かせた卍LINE。その「IKIRO」のPV撮影時にカメラマン・柿本ケンサクとともに、あの事件の足跡をたどり、その記憶を語ったドキュメンタリームービーDVD (47分収録) が特別付録として付く。「窪塚洋介」と「卍LINE」という2つの顔とジャマイカの美しくかつ強い景色を、B4版というビッグサイズの版形で大迫力で見ることができ、強烈なメッセージ性の53曲ものリリックで“イマ”の彼を映し出した1冊となっている。
8月25日発売 [インフォレスト株式会社] 定価 2,730円 [税込み]

■東京島
○監督: 篠崎誠 ○脚本: 相沢友子
○原作: 桐野夏生 [新潮社刊]
○製作: 「東京島」フィルムパートナーズ
○企画・制作プロダクション:
ゼネラル・エンタテインメント&ユースフィルム
○特別協力: エルメス ○配給: ギャガ
○パブリシティ問い合わせ:
P2 / 03-3219-3231
8月28日 (土)
シネスイッチ銀座ほかにて全国ロードショー

(50)DUPPIES 10TH ANIVERSARY SPECIAL !!!!



“BRAND CONCEPT”

『DESTROYBABYLON PHILOSOPHY』
ブランドカラーである、ブラックなどのダークな色味を主軸にシンプルかつ実用的なプロダクトを展開。
アイテムには (50)DUPPIES特有のギミックを施し、着心地や機能面を追求している。

“FIVE-O GRAPHICS”

 Mad Ronald / 2008	 Death Emblem / 2008	 Bamboo Devil / 2009	 Playing Clown / 2009
 Agent Stripper / 2009	 Ultra Woman / 2009	 Jazz Man / 2009	 Face Collector / 2010

Making by COVERT-TV “Covert-Tec Vision”

[キーボードギャング&クリエイションチーム]
RED.とMAC-MONKEYの両名を中心に活動するクリエイションチーム。
2000年にVJチームとして結成され、その後(50)デストロイバビロン、ダッピーズのグラフィックやヴィジュアルを総監督。その他、KRAZY BEEや卍LINEのロゴやアルバムジャケットなども手掛ける。
チームの強い格言は「-Plug In And Live-」、「- There Is Always A Better Way-」、「- We Know Who You Are-」などがある。常にどんなミッションにも密かに、フルエフェクトで挑むチームである。



“FIVE-O 10TH ANIVERSARY'S LIMITED COLLABORATION ITEM!!!”

(50)DUPPIES x BOUNTY HUNTER TEE 象徴とも言える鷹の顔がドクロになっているFIVE-O、BOUNTY HUNTERらしいデザイン。 HARLEM STAFFでも所有者多数！ www.bounty-hunter.com	(50)DUPPIES x MASTER PIECE TEE HARLEMの第2土曜日でもおなじみのMASTER PIECEとのコラボ！ POPなデザインが心を打ちます！ www.madhectic.com/masterpiece/home/	(50)DUPPIES x TOKYO HARD CORE TATOO TEE 東京ハードコアシーン密接にリンクするTOKYO HARD CORE TATOOとのレアコラボ！ www.tokyohardcore.jp
--	--	---

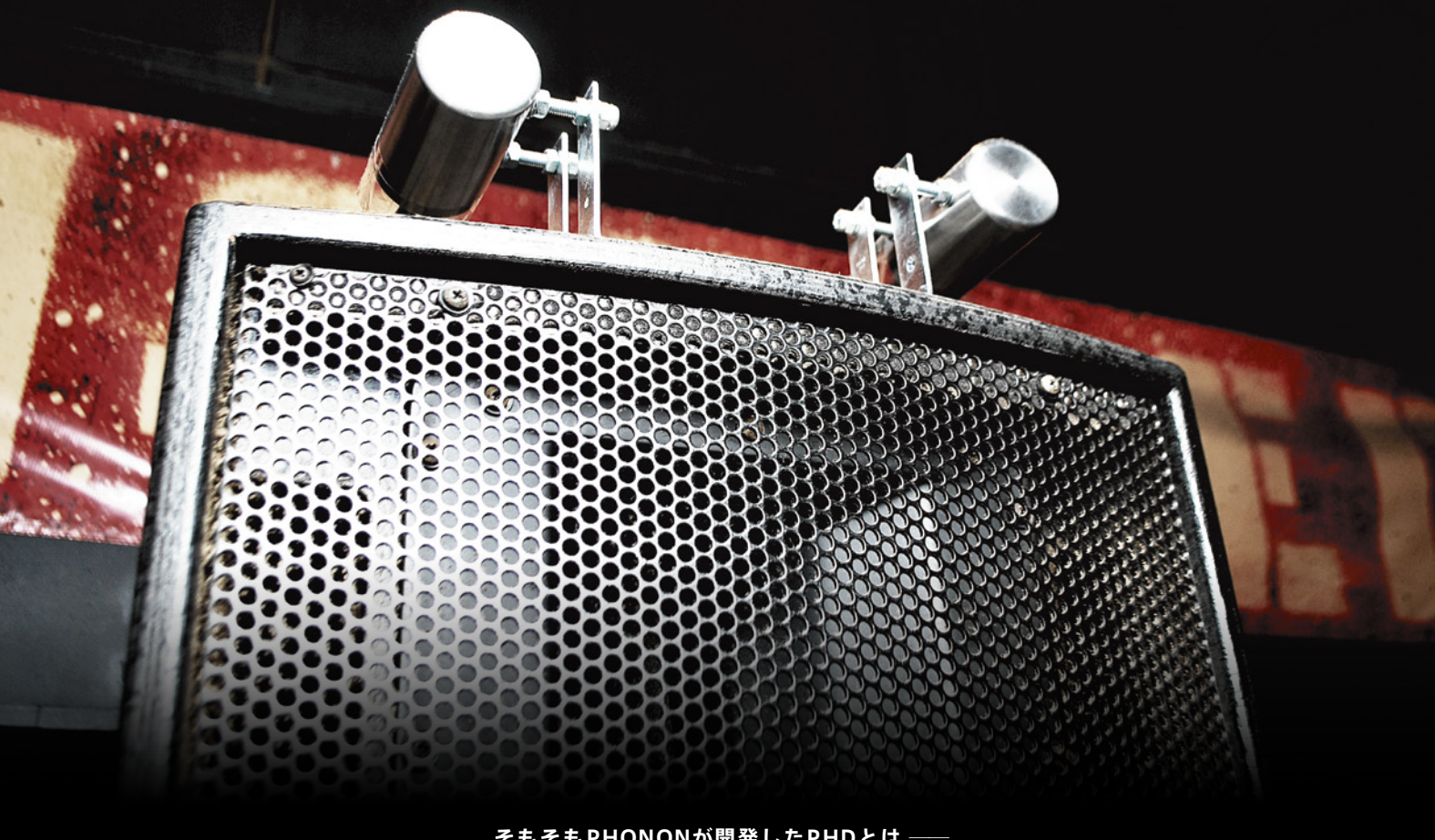


“HEAD SHOP!!!”



【VAULT】FIVE-O, invisible:manのHEADSHOPとして2004年5月8日START。
VAULT = 貸金庫をイメージし、スポーツ、ミリタリー、ワーク、音楽などストリートの要素を独自の観点で引用し、他の店よりワンランク上の男臭いブランドをそろえたセレクトショップ。
○取り扱いブランド: (50)DUPPIES, ANDSUNS, HARDHIT
○〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-25-10 TEL. 03-5785-3214 年中無休 (年末年始を除く)

「PHONONが起こすイノベーション!」



そもそもPHONONが開発したPHDとは —

音楽は音を楽しむもの、アーティストがイマジネーションを膨らませて作ったトラックには、そのアーティストのこだわりや熱い思いが込められています。しかし録音物である以上、そのこだわりや熱い思いである核を伝える為には、正確な再生が必須なはず。スピーカーは通常コーンを振動させ音波として出力しますが、物理的にコーンを振動させるため、音の立ち上がりがどうしても鈍ります。しかもその音の立ち上がりには、音色やGrooveなど音楽にとって非常に重要な要素が最も多く含まれているのです。PHDは全く新しい発想と原理で、その音の立ち上がり、つまり“音楽の核”を再生できる装置なのです。DJ KOMORIやDJ HALのCDマスタリングを担当したMADDBEARがPHONON開発者の一人だとか。世界中の最高なクラブサウンドを創るNYCのサウンドシステムクルーも導入検討中の中、

PHDをHARLEMが世界初導入!

PHONON LIQUID [音の不満は接点だった!]



この不思議な液体は今までの接点回復剤とはまったく違う仕組みの、最先端ナノテクノロジーを用いた電気接点再構築液です。オイルをまったく含まないので酸化による音質劣化も、研磨による回復剤の様に接触面が削れる心配も、臭くありません。PHONON LIQUIDをあらゆる電気接点に使用してみてください。これまで接点でどれほどのロスが生じていたかお分かりいただけることでしょう。音響機器の接点に使用すれば、音の違いから点接触から面接触になったといえればご理解いただけるかと思います。本製品3mlの中に12兆個のナノダイヤを含み、金属の隙間に入り込むことにより通電性能が向上し、あらゆる電気製品で効果を発揮します。**【このPHONON LIQUIDを抽選で1名様にプレゼント!】**HARLEMダンスフロアの音についての感想、お名前、ご住所、電話番号を明記のうえ [present@harlem.co.jp] までご応募下さい。
※当選は発送をもって変えさせていただきます。

PHONON

www.phonon-inc.com

PHONONは次々に新しい技術を世界へ送り出す、音質を追求する総合ブランド。日本人の繊細で確かな技術が世界中のDJやアーティストにすすっと浸透中。

SUMMER
SONIC
HARLEM 2010

2010.8.7.SAT - 8.8.SUN
TOKYO LIVE REPORT

at
千葉マリスタジアム&幕張メッセ

Keri Hilson



8/7.SAT~8/8.SUN、千葉マリスタジアムと幕張メッセにて開催された日本最大級の音楽フェス、SUMMER SONIC 2010が大盛況のうちに終了した。今年のラインナップは、Stevie Wonder/JAY-Z/A Tribe Called Quest/Nas/Keri Hilson/Jason Derulo等々の、HIP HOP/R&Bのシーンを代表する海外豪華アーティストが見事に集結し、東阪の総動員数はなんと158,000人にまで及んだ。特に圧巻だったのは、やはりトリの「JAY-Z」。全身からほとばしる圧巻のオーラとマイクパフォーマンスは、HIP HOPの帝王にふさわしく、現在もトップランカーとして走り続けている彼の姿はマリスタジアムに駆けつけた多くのファンを魅了した。そして東京最終日のレジェンド「Stevie Wonder」の多国籍のフルバンドを率いての演奏はとにかく圧倒的であり、出し惜しみは一切ないメドレーも交えての名曲オンパレードを披露した。実の息子のムンタズ・ワンダーとのミラクルな共演LIVEといった贅沢な内容もあり、花火と共に夏の風物詩「サマソニ」が大成功の幕を閉じた。
text by kazuyoshi sakaguchi

JAY-Z



Nas



Stevie Wonder

A Tribe Called Quest





まいさん、ゆうさん
@PUNCH OUT !!!



ゆうかさん、あすみさん
@Apple Pie



りささん、みゆさん
@Apple Pie



ゆかさん、ゆうこさん
@RED ZONE



waiさん、Natsukiさん
@DANCEHALL FLEX



MEGさん、イーチャンさん
@PUNCH OUT !!!



MASAさん
@Kings Court



あさみさん、mikiさん
@BIG BOYZ

FEATURE INTERVIEW: DJ 下拓

東京へ活動の場を移し、第1土曜日のBX CAFEでのパーティー“SOUL FOOD”を率いるDJ 下拓へのショートインタビュー。

■大阪から東京に来ることになった経緯は？

大阪で“OSAKA SAFARI”というパーティーをやってたんですけど、そのパーティーを始めたのもDJ MINAMIとDJ BENKEYがやっている“SOUL FREE”っていうパーティーを目標にやってたんですよ。やっぱり大阪のトップになりたいと思って“OSAKA SAFARI”をずっとやってたんですけど、ある機会にDJ MINAMI、DJ BENKEI、DJ GEORGE、DJ 下拓という4人が一緒にメインでやるようになったんですよ。その時に自分は大阪のトップDJの仲間入りが出来たなって思ったので、じゃあちょっと次の道を進みたいと思って東京に行こうと決めたんです。

■東京に来ているいると大変だったと思いますが。

まず初っぱな、東京に住むってなった時にいい物件があったんですよ。けど、審査に落ちて急に無理ってなって(笑)。もう引っ越しの準備もしてるのに住めなくなって、それで今の家に急遽住むことになったんです、これが一発目にビックリしたことですね。

次に、大阪であった自分のネームが東京では全然無かったのがショックでしたね。仕事が全然無かったし、初めはノーギャラでやってたりとか今までのギャラももらえなかったりでキツかったですね。だから大阪にばかり戻って、でも大阪に居ると「東京行ってるんちゃうん？」みたいに言われちゃうから辛かったです。ホントに知名度の違いの壁は大きかったですね。当時は東京でHARLEMみたいなところで回すっていう事に対して数居がもの凄く高かったんで、どうやってアピールしたらいいかも分からなかったですからね。若いDJたちは回すきっかけを作るため、お客さんもいっぱい呼んで頑張ってるわけじゃないですか。そういう状況に身を置いた時、「どうやったらいいんだ？」「どうしたら回せるようになるんだ？」って悩みましたね。いきなり大阪から来た知名度のない人間にやらせるわけにもいいからですね。だから最初はクラブに顔を出して、とりあえず合う人合う人挨拶してました。でも、自分の中でいろいろな事がうまく進まなかったのが凄く悔しくて、イベントの帰りに「こんなはずじゃないのに」ってチャリ乗りながら悔し涙を流してた時もありました(笑)。だから、大阪に帰りたいいっても凄く思ってたんですけど、このままじゃ帰れないって気持ちもあって。同じ帰るでも、「もう一回オレが地元を盛り上げよう」って思ってる人がいると思うんですけど、それはアリだと思うんです。でもその時の僕は、悔しいから帰りたいって逃げの方に走ってたから「帰ったらあかん」って思って、そこから何をしていたらいいのかから考える事になったんです。東京に来てからは時間も出来たし、その間いっぱい考えようと思って、そこからは仕事が無いこともポジティブに考えました。東京に来たての頃は野心剥き出しで、その気持ちが空回りしてたんです。一回壁にぶつかった事で、解った事もいっぱいあったし、まだこれからのいろんな壁があると思うけど、ぶつかっていく事によってそれを理解しようとする気持ちがあれば絶対にプラスになると思うんです。だから「あかんかったな」って凹まず、「これも一つの経験だ」と思ってやっていけば、絶対みんな良くなっていくと思いますね。

■大阪以外にも各地方で頑張っているDJがありますが、東京に来て活動している下拓さんからこそ言える事はありますか？

東京に来るのもアリだと思うし、その地方でやっていくのもアリだと思うんです、その土地にはその土地ならではの味があると思うから、それを作っていくことが絶対に大切だと思うんです。自分らの土地でそういう事が出来なかったら東京に来てても無理だと思うから、今地方で頑張っている人は、まず自分の地方を盛り上げる事が大切だと思うんですよ。東京は東京で環境に恵まれてるけど、環境に恵まれてない地方のその環境の中でちゃんとシーンを作れたら、絶対に東京にも届くはずだと思うんですよ。僕は“SOUL FOOD”っていうイベントで地方をピックアップしていく事も出来るから、地方でやっているDJはもっともっと地盤を固めていって、もっともっと東京にアピールしていてもいいと思いますよ。地方のDJにはよく「東京で回したい」って言われるんですけど、1回や2回東京で回したただとプロフィールのちょっとした足しにしかないし、東京の人に知れ渡る事は無いわけだから、それよりもまずは地元で頑張って、「この土地でこんな事が出来る」っていうものを作って、それから東京に来ると全然違うと思いますよ。

■“SOUL FOOD”をどんなパーティーにして行きたいですか？

元々、大阪のAZUREで毎週土曜日にやってたイベントが“SOUL FOOD”っていうタイトルだったんですね。自分が東京に出てきて、HARLEMで土曜日にイベントをやらせてもらえるようになったので、今まで大阪でやってきた物を何か東京に持って来たいなって事で、“SOUL FOOD”っていう名前にしたんです。新譜だけじゃなくていろんなジャンルの曲もかけてたりするので、そういうテーマとも合わせて。僕もいろんな地方を周りますが、各地に頑張ってるDJがたくさんいるので、今後はもっといろんな地方のDJを呼んでいって、そういう人たちが認められる環境を作って行きたいなとは思ってます。「第1土曜日のBX CAFEは違うぞ」って思ってもらえるくらい、もっと盛り上がるパーティーにしたいですね。土曜日だしお客さんが入るけど、でもその中でも他とは何か違うって思ってもらえるようなパーティーに行きたいです。

■“SOUL FOOD”以外の活動を教えてください。

レギュラーでやっているのは、東京では第3水曜にVUENOSで“SHAINY”と偶数月第4水曜の“HARDCORE FLAH”、大阪では第2・第4金曜日に“OSAKA SAFARI”っていうパーティーと、第2・第4土曜日に“SATURDAY AZURE”ってパーティー、あとは第4火曜日にオンジェムっていうところで“SIGNAL”っていうパーティーをやっています。その他MIX CDとかも出しているんで、HPとかをチェックしてもらえたらと思っています。あとは、最近〈The 3 Systems〉っていう制作チームを作って、アーティストのプロデュースなんかもやっていて、ちょうど今は、TARO SOUL & KEN THE 390 feat. May J.の曲をやっているところです。日本語ラップや日本語の歌をかけられる環境をもっと作っていききたいと思って制作を始めたので、自分がかけたいなって思えるような曲を作っていけたらと思っていますね。

■読者にメッセージをお願いします。

これからも話題になっていくように、“SOUL FOOD”を頑張って行きます。自分にとって新しい挑戦をしていく場所だと思っているので、今後とも応援して下さい！僕も地方を回って“SOUL FOOD”に呼べるDJを探そうと思うので、地方のDJの方は地元でも頑張ってください！



■OFFICIAL WEB SITE
<http://djshimotaku.net/>



■myspace
www.myspace.com/djshimotaku



■BLOG
<http://ameblo.jp/djshimotaku/>



■twitter
<http://twitter.com/djshimotaku>



DJ KOYA



DJ KANGO



DJ KEN-SKE



DJ INOKEN



DJ INOUE



MC CT



DJ 下拓



8.3.TUE "RED ZONE" & -BX CAFE- "ROYAL FLUSH"
平日火曜を夜ごと賑わす「RED ZONE」。この日はDJ KOYAのバースデーパッシュ! 通例の「盛大にお祝い」とはひと味違う、DJ KOYAらしくフラットで少し大人な雰囲気な中、多くの人々がお祝いに駆けつけた。3F BX CAFE「ROYAL FLUSH」は、第1週目に新旧問わず幅広い選曲でお届けする「BLUE CHIP」。DJ KEN-SKEを中心に「らしい」空間を展開した。



8.7.SAT "Kings Court" -DJ INOKEN BIRTHDAY BASH!- & -BX CAFE- "SOUL FOOD"
暑い夜をさらに熱く盛り上げる。土曜のパーティー「Kings Court」。この日はDJ MOTOYOSIによるMIX CD「AV8 PRESENTS CELEB PARTY MIX VOL.2」のリリースパーティー! DJ陣はいつも以上に気合いの入ったプレイでフロアの温度を上げた。第1土曜BX CAFEは「SOUL FOOD」。この日はDJ 下拓による3 HOUR SETのスペシャル・エディション。クイックでテンションの高いプレイスタイルのまま、ロングプレイでオーディエンスを十分に満かせた。



DJ HARUKI



DJ KOMORI



DJ 11zero (触DJz)



PSG



NORIKIYO



DJ 11zero (触DJz)



PSG



NORIKIYO



DJ WATARAI



DJ HAL



DJ TOYO



PUNCH OUT!!!



DJ KAZZ-K (触DJz), MC: ZZ PRODUCTION



TARO SOUL & KEN THE 390



DJ WATARAI



DJ HAL



DJ TOYO



PUNCH OUT!!!



DJ KAZZ-K (触DJz), MC: ZZ PRODUCTION



TARO SOUL & KEN THE 390



8.6.FRI "PUNCH OUT!!!" -DJ TOYO BIRTHDAY BASH!-
この日の主役はDJ TOYO。お祝いタイムでは「ととのいましたぁ〜」の謎かけマイクパフォーマンスも飛び出し、自らフロアを笑いで包み込みました。プレイはもとよりブースの外でも大忙し! そのグンパツな飲みっぷりは写真でご確認を…。さらにこの日は入場者全員に1スミノフ付きのラッキーデーでした。ハッピー! ティー・オー・ワイ・オー!
14 | MONTHLY HARLEM MAGAZINE "SEPTEMBER 2010"



8.8.SUN "Amebreak by Ameba presents -SUMMER MADNESS 2010-"
HARLEMでは珍しい14:00〜21:00でのデイ・イベントを敢行。〈JAPANESE HIP HOP〉のみでパーティーを展開するというテーマの基、蒼々たるDJ・アーティストが集結! 入場に年齢制限無しという事もあり、普段CLUBに足を運ばない若い世代へ大きなメッセージを残した。 <http://amebreak.ameba.jp/>

●その他、掲載しきれないPARTY SHOTはWEBに掲載!
www.harlem.co.jp [HARLEM MAG > PARTY REPORT]
MONTHLY HARLEM MAGAZINE "SEPTEMBER 2010" | 15



——新作『Nothing』について

■まず確認させてもらいたいのですが、当初今回の新作には『Instant Gratification』なるタイトルが付けられていて、女性シンガーのRheaを加えた新体制で作られるはずでした。しかし、結果的にRheaはわずか3ヵ月で脱退してしまうことになるわけですが、一体N.E.R.D.になにが起こったのでしょうか？ 詳しく教えてください。

Pharrell (以下/P)：Rheaがメンバーとなっていたのは、まあ実験的なものだったんだ。でも彼女はバックボカールを結構やってたりして、このアルバムの大きな一部になっていることには変わらないよ。オレらの仲間であることは間違いないし。彼女のアルバムも同時進行で製作中なんだ。でも改めて作り集めた27曲を見直した時、どれもいい曲だけどバッチリってわけじゃないな、って感じたんだ。オレらN.E.R.D.は忘れられないモノを作りたいて思ってるわけだから。で、さらに言うとなあのアルバムは『Instant Gratification』(即時的な喜び、その場限りの満足感)って名前になってただけに、その時だけの楽しみのように思えたんだ。それでオレらはじゃあ全部ナシにして最初から、ゼロの時点からやり直そうってことで今度のアルバムは『Nothing』ってことになったんだ。

■もともとの『Instant Gratification』というタイトルについて教えてください。

P：面白いな。改めてそう聞かれて気づいたんだけど、新しいアルバムを作るってことになった時も、目指すところは同じだった。『Instant Gratification』ってのは、みんなは「今」これを求めている、って意図でつけたんだ。レトルト食品みたいな感じ。今みんなが消化したいもの。ただ、それはそれでよかったものの、その瞬間にしか通用しなかったんだ。でも今度のは「今」って時代を反映しながらも、将来にも聴いてもらえるものになっている。

■ニューアルバム制作にあたっては、まず30曲以上の収録候補曲をつくったそうですが、それらを全てボツにしたそうです。なぜそのような思い切った行動に出たのか、詳しく教えてください(ボツにした曲の音楽的傾向なども)。

P：正確に言うと27曲くらい。ボツって言っても、使うよ。N.E.R.D.用じゃないってだけ。

Shay (以下/S)：サウンドは確かに『Nothing』とは違ったね。さっき彼も言ったとおり、いいモノ出来てはいたんだけど、N.E.R.D.向きじゃなかったんだ。ほかのアーティスト用にすれば最高なものばっかりだった。とは言っても素晴らしいタイムレスなものばっかりだったね。そのうちそういう曲はほかのアーティストのものとしてみんなの耳に届くことになるよ。

■今回の新作の制作にあたって、なにがインスパイアされたもの(音楽、映画、本、人物、出来事など)がありましたら教えてください。

S：70年代のグループはたくさん聴いてたね。あと80年代のモータウン。ファレルはジム・モリソンにどっぷり浸かったりもしてた。ほかに誰かね。

P：アメリカ？

S：アメリカ。クイーンも。でも正直、俺も未だにどうしてこういうものが生まれたんだらうって聞いてるんだ。最初に彼が聴かせてくれたのは“Help Me”だったんだけど、あの曲はドアーズの要素がモロに聴こえた。彼がどうやって今日のサウンドとブレンドさせたのかってのは本当に不思議でしようがないけど、まあ最高さ。

P：サンキュー。

■アルバムタイトルの『Nothing』に込められた真意を教えてください。

S：ナッシング。

P：ナッシング？ 最高の一問一答だね、その答え！

Chad (以下/C)：女性なしにして俺らに価値はないだろう、とか。P：その通り。

S：それと当時、ゼロから始めて道程もラクじゃなかったんだ。少なくとも丸1年半から2年ぐらいかけて、新しく革新的で未来的でタイムレスなサウンドを探してたわけだし。だから遂にそのサウンドを見つけて、3、4曲出来上がった頃にはこのプロジェクトにこれ以上いいタイトルはないだろうって感じじゃなかった。

■ズバリ今回のコンセプトはなんですか？(音楽面/歌詞面) “Hot-N-Fun”や“Party People”といった収録曲のタイトルを見ると小難しい内容ではなさそうですが？

S：ナッシング。

P：うん、ホントになにもなかった。シェイの言う通り。なにもないところから始めたんだ。

■前作『Seeing Sounds』ではポリトモア・ブレイクスの影

響が強く打ち出されていましたが、今作のサウンド的なテーマはなんですか？ また、今注目している音楽ムーブメントや最近特に気に入って聴いているアルバム/アーティストがありましたら教えてください。

P：その答えは対抗文化とかフラワー・パワーとかだな。時代を物語るから。俺らの目の前で世界が変化してるんだ。この世代はこれまでに無かったぐらいの動乱を目の当たりにしてきた。でも同時にテクノロジーも飛躍的に進化して、動乱とテクノロジーの最高潮にあるわけじゃん。iPadもある。石油流出もある。そんな感じ。iPadがあって、石油流出があって、戦争に肝細胞の研究にさ、ヒトっていう生物種はまさになにか新しくて違うものの目の出を目撃しようとしてるんだと思うんだよね。2012年は全てが今とは完全に違うものになっていると思う。オレらの生活は今オレらが思ってるものとはガラリと変わる。オレらの子供たちの反応は違うだろうけど、彼らにとっては単に生まれてきた環境だろうね、彼らこそ次の世代になるわけだから。でもこうやってそれを目にすることが出来るのはすごくラッキーなことだと思う。市民権運動の時代に生まれた人たちなんかもそうなんじゃないかな。10年してから「なにを目撃しましたか」って聞いても彼らはなにも知らないだろう。でも彼らの親の世代の人は市民権運動が起きて新たな社会が築かれて10年も経てば「このコたちの生活は本当に違うよ」ってなって当然だしね。

■Nelly Furtadoをフィーチャーした“Hot-N-Fun”をアルバムからの最初のシングルに選んだ理由は？

P：なんとなく。感覚的に分かってたんだ、「これだな」って。ちょうどいい。

S：タイミング。タイミングがバッチリだった。あれはまさに夏仕立ての曲だろう。

※まだまだ続く、N.E.R.D.のフルインタビューはWEBに掲載！
www.harlem.co.jp >> HARLEM MAGAZINEのコーナーにて。



N.E.R.D. NEW ALBUM
“NOTHING”
2010.9.8 IN STORES!
¥2,200 (TAX INCL.) UICS-1215

www.universal-music.co.jp/
http://n-e-r-d.com/

HARLEM
www.harlem.co.jp



【スミノフ各種】

通常 ¥600



¥500!!



は、さらにお得なプライスで!!

さらに… 9月末日までに

指紋認証システム [HM] へ

新規ご登録頂いた方にめれなく

【1DRINK+1スミノフをプレゼント!!】

• HARLEM STAFF RECOMMEND DRINK! in SEP •

2F BAR:
EGUCHI



【アリーゼスペシャル】
意外と知られてない
高級リキュールベースDESSE!!



2F BAR:
HIROTA



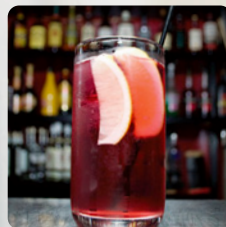
【ロンリココーク】
奥さん、もう飲めません…



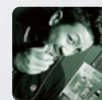
M2F BAR:
ASA1



【B-1(クランベリー・ハイ)】
M2F限定ドリンク第3弾



3F BAR:
BABA



【バナナミルク】
甘いのが好きでしょ？



3F mini
BAR:
HASHIMOTO



【芋焼酎水割り】
濃い目にグイッと



来日公演決定!!

10月30日
Billboard Live Osaka
11月1~2日
Billboard Live Tokyo
www.billboard-live.com

■プロデュースはアル・シャックス(ジェイズ、アリシア・キーズ他)!

■全国FMステーション18局でパワープレイ!
(FM青森、FM秋田、Boy-FM(FM山形)、FM群馬、Inter FM、FM長野、FMとやま、FM802、FM岡山、HFM(広島FM)、V-air(FM山陰)、FM徳島、CROSS FM、FM福岡、FM熊本、FM新潟、AIR-G(FM北海道)、FM石川)

■ミュージック・チャンネル2局で
パワー・プレイ!(Space Shower TV、VMC)

■着うた^(R)サイト、COOL SOUND大ブッシュ!

■着うた^(R)サイト、レコチョク洋楽 うた・フルでイチオシ!

■J-Wave Tokyo Hot 100の1位獲得!

■大ヒットシングル「My Baby Left Me」収録!

ROX | MEMOIRS

それはまるで美しくも儚い日常を綴ったダイアリー…天才シンガー“ロックス”デビュー!

ロックス | メモワール Out Now! / BGJ-10081 / ¥1,980 (incl. tax) www.hostess.co.jp/rox thisisrox.com www.roughtraderrecords.com



天国と地獄 ～真夜中のピクニック～

「ギャー!!! バンバンバンバン!!!」
闇夜を切り裂く悲鳴と爆発音で今回の「天国と地獄」は幕を開じた。

事の発端は、このマンスリーマガジンのスタッフ紹介＆スタッフ募集のコーナーで微妙に有名な、浪速のギョウ虫ことヤーマン弘田の一言から始まった。

「S県某超有名心霊スポットで真夜中のピクニックをやりませんか？」

一同騒然。
“HARLEMで悪ノリをさせてはいけない人物ランキング”堂々のNo.1のこの男が言うのだから無理も無い。

しかも人選から何から本人がやると言う…。

そして後日集められたHARLEM屈指の「森ボーイ」達。部長ヤーマン弘田を筆頭に、オキ（お笑い）・ザキ（ボディビルレディー）・クドウ（武闘家）と言った感じ。

「早く行かせろ!! 俺の出番はまだか?」と活きの良いルーキー達。「ワイに任せとけば鬼に金棒や! 大船に乗った気でおい!」と荒ぶり、ルーキー達を制するヤーマン。

「ここに命を懸けるとんや!」と言わんばかりに最高のプランを練り上げるヤーマン。「あれ? 大丈夫かなこの人?」と思い始めるルーキー達。

その微妙なバランスを横目に怪しく動く二つの影。さあそんなこんなで撮影当日。

期待と不安、荒ぶりと少しのモンツキを抱えた命知らずな野郎どもが車に乗り込む。車中ではリリース直後のDJ INOUEのMIX CD “WALKING ON A DREAM”をリッスン。夏にはもってこいの選曲で束の間の夢心地。

現場に近づくに連れ会話が少なくなる面々。途中で“メロディロード”なる嫌がらせ以外の何ものでもない道を通ったり、富○急ハイランドを見てテンションが上がったり、なんだかんだあって結局20時に着く予定が大幅に遅れ23時30分に現場到着。

遅れたのも霊魂の仕業ではないかと勘ぐる面々。念の為、紙に塩を包んだお守りを全員持参。ロケハンを終え、さあ撮影開始! と、ここで。

実は今回の企画、ヤーマン弘田の独壇場と化すだけでは済ませません。撮影スタッフの粋なはからい? でヤーマンを大掛かりなドッキリにハマてしまおうという物。最終地点付近でザキ（ボディビルレディー）が霊魂を見てしまい、一同をパニックに陥れ、逃げる途中で死体を発見、そこで花火、クラッカーなどでヤーマンのメンタルを完全にブリーズ、あわよくば強制終了させてしまおうという手筈。もちろんヤーマン以外は全員承知の上です。

ヤーマンはルンルン気分で真っ暗な森の中を突き進む。現場にいるメンバーを「この人どれだけ好きなんだよ」オーラが支配する。

入り口の自殺防止の看板前で記念撮影を終え、森の中で蛾と格闘しながら食事を済ませ、食後の運動とばかりに真夜中の森で50メートル走。ゴール地点では何故か全員ブリーフ丁に（ザキはブラも装着）。ここでカメラザキ。「弘田さん後ろ!!」ヤーマン「エ? ナニ?」一同大パニック。本当に怖い場所だからこの位ではパニックになるんですね。ブリーフ軍団が深夜の森を駆け抜ける。それを後ろから笑いながら追いかける。ヤーマンが振り向き、自分のあまりの余裕っぷりに「この人ハンパない」と謎のリスベクトを受けながらもヤーマンを煽り、問題の死体ポイントへ。クドウ（武闘家）がカメラ「弘田さん! したーーーー!!」ヤーマン「ナニ?」下を向くヤーマン。死体発見。と同時に爆竹投下。ヤーマンの足下で勢良くハジける爆竹。とっつぁんに拳銃を乱射されるルンパを彷彿とさせるシタパタをカメラヤーマン。爆竹の光がまるでストロボの様にシタパタするヤーマンと闇夜の森を怪しく、時にPOPIに照らし出す。一同「ゲラゲラゲラ」と言う感じでした。ドッキリ大成功!!

帰りの車中。馬鹿話で盛り上がる面々、ふと気づくとお守りの塩を包んだ紙の真ん中が破れ、塩が漏れている。その場に行きた全員のお守りが同様に破れていました…。ひょっとしたら今あなたの後ろにも…。

ドッキリ動画近日公開! ブリーフマンズの動画もウッカリ近日公開予定! 乞うご期待!!

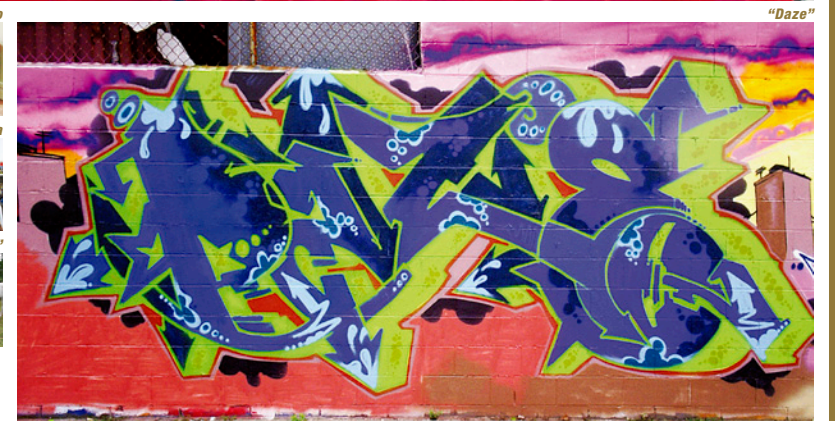
Written by Humito Eguchi (HARLEM)



“No Problems”



Edited by Yas 5
All photos provided courtesy of Yas 5th, How & Nasm, Tats Cru, Lady Pink
Special thanks to Tats Cru, Nicer, Bio, BG 183, How, Nasm, RAL, Daze, Lady Pink, Smith, Mac Crew, Kosmopolite, Meeting Of Styles, Brim, Just 195, Nasa, Totem 2, Dmote, Ces, Serve, Tuff City, Os Gemeos, East 3, Dream (R.I.P.), Won, Seen, Duster, MadC, Nine Rulaz, Mighty Crown, Fire Ball, Irie Life & Irie Berry, Vinyl Junkie, Hitoshi, Nesta Brand, Dr. Martens, MSGR, Overkill, Agari Crew, Creative Color, Montana Hardcore, Montana 94, Posca, Krylon, Painter's Touch, Ironrak, Crash Paint, Molotow, Krink, Blubber Colors, Kid Sister, Rhymefest, DaVillie, Chino, Di Genius, Reggie Bush, KRS ONE, El Da Sensei, C'mon Son!! #16, Eminem, The Darkside Vol.1 - Fat Joe, Parrot Bay Coconut Rum, Elsa, Chilli, Everson, Hermes, Lollipop, Hermes, Lollipop, Yokohama Reggaesai 2010. yas5ive@f7.dion.ne.jp



ARE YOU HARLEM?



熱きアーティスト達の真実の言葉の数々…。
HM [HARLEM MEMBER] 限定メルマガ絶賛配信中!

THE SIGN OF PROOF comic

I RECOMMEND

All Time Caribbean & Latin Music
Every Sunday Night Party!!
CARIBBEAN SUNDAY
Hosted By
ASIAN-STAR & FRIENDS
ON AUG 22, 23, 29 Sunday
ADM ¥2000 with 1 Drink START 12:00
27destiny
PRICE AND PEAK

毎週日曜日、渋谷 27 destiny が、カリブな夜になっている。そのPARTYの名が **"CARIBBEAN SUNDAY"** である。HOST by **ASIAN STAR & SUPRISE** なGUESTがPLAYし、全国の **DANCEHALL FAN** が話題騒然!!

そしてなんと、**ALL CARIBBEAN, ALL LADIES 入場無料 !!**
夜の**0:00~TILL MORNING!!** 男性¥2000(1D), **ALL TIME** テキーラ2杯で¥500!!!
ASIAN STAR が所有する**NOISE SOUNDSYSTEM** のREALな**JAMAICA** の音も体感すべし!!
EVERYBODY HAFFI COME !!
LET'S GO TO DANCING!! YU ZEEEEEEEE!!!

今回は**ASIAN STAR** の『**CARIBBEAN SUNDAY**』でした。to-be-continued?



- This Boy That Girl / Miley Cyrus feat. Iyaz

個人的に8月は必ずと言っていいほどヘビープレイ！ Lil Jonと共演してるCan't Be Tamedもカッコいいけど自分は断然これが好きですね、キャッチーだけど深い！ハネッハネな感じがオススメです！最後の夏を満喫しましょうw

- Tippin In Da Club / Nelly

キン肉モリモリな感じのParty Tuneですw Party People / Nelly feat. Fergieに近い感じでこれまたド派手！ 流行りそうですね～個人的にかなりリッポで現在ヘビープレイ中っす！Check!!

- Laid Back / Duo Live feat. Snoop Dogg

中毒性満載!!! Dancerが使いそうですね！聴けば聴くほどハマります！特にスヌープのRapが格好良過ぎですね～

- U Don't Like Me / Diplo feat. Lil Jon

超スペーシー!!! 倍速でカウントすれば高速サウスっぽい、BPM130～70ヘトランスフォーム！そんな時に便利な一曲ですね！使いやすいのもGOOD!!!

- September / Earth Wind&Fire

9月と言えばコレです！大好き過ぎて1年中聴いてたいのですが、あえて『レア感』を出すために9月限定で封印。やっとスピン出来ます！あのHappyでPeaceな空間は凄く良いですね～そんな訳で今月はこの曲で盛り上がりましょうwww

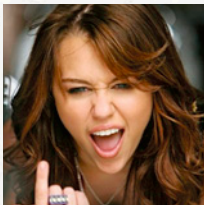
- Tokyo Club Freak vol. 17

毎月20日と言えばコレ！いつもありがとうございます！今回もコラムで紹介してるお勧め曲満載でアップーな感じで残暑も楽しめると思います！04: Time Is Up / Emanny feat. Jadakissが泣くとお勧めですw

- Sonicareの電動歯ブラシ

つい最近テレビの通販で誘惑され、購入しましたー。いつも力み過ぎてしまい、歯磨き粉の色がクンピー色になってしまうのですが、そんな事は全く無く『トゥルットゥル』です！コンパクトで防水。『もっと前から使ってれば良かった～』i-phoneを最近購入した方、誰もが思った事でしょう！こちらまきっとそんな気持ちにさせてくれるはずですので、おためしあれ～www トゥルットゥル!!

"FAVORITE"



- See Me Now /

Kanye West feat. Beyonce & Charlie Wilson

こりゃ期待大！Albumをますます楽しみにさせる1曲がっ。Kanye, No I.D.そして今注目のLex LugerのProduceです。Kanye, Beyonce, Charlie Wilsonの3人の相性もちりばつですね。聴いてて楽しくなります。ありそうで無かった組み合わせ。この辺もすがさっKanyeといったところでしょうか！これからクラブでもガングンかかるでしょう。緑茶ハイ！

- Live Fast, Die Young / Rick Ross feat. Kanye West

こちらもKanye関係です。ゲーヒージャーモージャーモーことRick Rossさん名義の1曲なんです、この間出たAlbum「Teflon Don」の中でも私個人的No.1の曲です。もちろんPUNCH OUT!!! でもヘビープレイしております。爆音で聴いて騒ぎましょ～。HE, HEY, HEY, HEY!!!

- Bottoms Up / Trey Songz feat. Nicki Minaj

いいねえ～。思わず踊ってしまう。しっとりとした歌い上げるもの、こちらのようなCLUBチューンと出来る男は違いますねえ～！こなすなあ～！こちらの1曲はさらにフィーチャリングにNicki嬢を起用するあたりにもぬかり無しっ。Albumも期待せざるを得ないですね。はやくっ。

- Hot Toddy / Usher feat. Jay-Z & Ester Dean

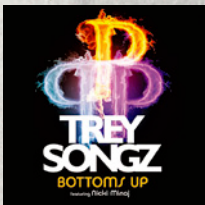
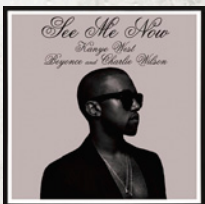
前回のAlbumでも「Best Thing」つ～曲と一緒にやっており、そちらも個人的には好きだったわけですが、今回はさらに納得！すがさっ。Usher!!! すがさっ。Jay-Z!!! といったところでしょうか！しかしなんなんだろうがJay-Zのこの存在感は!? 改めてスゴイの一言！「まいりましたっ。」後半のJay-Zのバースから思わず行っちゃいます。

- Legal Drug Money / Lost Boyz

1996年に出た彼らの1st Albumです。もう大好きです。何度でも聴けるAlbumで、Lost Boyzと言えばやはりこちらのAlbumでしょう!?でしょ!? 何曲がシングルになっているんだ? 6曲か? ホントっ大好きな曲ばかり。もし1曲選べと言うならば、ん～、ん～、ん～。今の気分は「Music Makes Me High」どうでしょ～！

- オールド・ユニホーム / Giants (Baseball)

久々の野球チューンです。TVや新聞で「あれっ。Giantsってこんなユニホームだったっけ？」なんて敏感に反応してしまった方、いませんか？セリーグオールド・ユニホーム・シリーズ・2010と題して8月に行われた6試合のみで着用された1950年当時のユニホームなんです。正直、今のユニホームよりも好きかなぁ～。もちろん購入予定！セリーグの他の5チームのオールド・ユニホームもカッコ良かったです。自分のお好みを探してみては!?



5 Star Horror

Written by タクアン

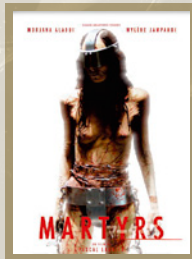
グロテスク

分かり易くいえば『SAW』と『ホステル』を足して更に過激に仕上げましたといった感じのR-20指定邦画。初デートの男女が何者かに監禁され、お互いの“愛”を確かめるために拷問にあわされるという理不尽極まりないもの。主人公に救いがなく、加害者の動機が不明確という点でヨーロッパでは禁禁。監督の[白石晃士]氏は「ナンチャッテ良識派を逆撫ですよう制作し、遠く異国の地から狙い通りの反応がきて名誉に感じる。是非カップルで鑑賞してほしい」と流石のコメント。日本人がこういったものを製作すると凄いのが出来上がって来るなどやけに感心してしまう作品です。



マーターズ

ジャケのインパクトから強烈!! もちろん中身も期待を裏切りません。この作品の残虐性と疾走感ホラー映画ファンでもかなりキツいと大評判!! 金持ち集団が罪のない人を監禁、拷問し、極限状態になった人間から見た『あの世』はどういったものかを聞き出そうという内容。マーターズという言葉の意味は[殉教者]、そして[証人]。拷問にあう主人公の女性2人を取りまく現在の環境、生い立ちは実に切なくなります。フレンチホラー界が一層注目されだした代表作。見終わった後かなり重い気持ちにはなりますので覚悟は必要。



黒い太陽731

一見ホラーという括りには見えないかもしれませんが、映像の過激さからホラーファンの間でよく話題になる作品。太平洋戦争当時、731部隊が行ったとされる人体実験の記録を克明に記した1988年公開の香港映画。人体解剖のシーンで本物の死体を使ったり、動物虐待の描写が非常に多いなど、道徳心が今とは全く違う時代背景は下手なオカルトものよりえげつないです。歴史上における真偽は別として、映画としての色褪せない過激さは群を抜いています!!! 某動画サイトでも見れますよ!



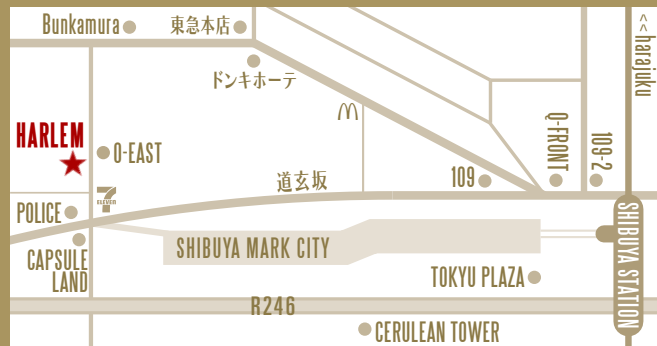
屋敷女

フレンチホラー界では「ハイテンション」や「フロンティア」に並ぶ代表作として語られる事が多い作品。ある日、一人暮らしの妊婦宅に、謎の女が訪ねてきて言葉無しに、ただただ襲い掛かってくる…。その動機がストーリーの後半までなかなか分からないのが非常にスリリングで最後まで息つかぬ怒涛の展開!! 謎の女演じる[ベアトリス・ダル]の怪演ぶりに凄まじい!! 女性の方は見るのはやめておいたほうがいいのかも…。BGMとして流れるクラシックや全体的に落ち着いたトーンの雰囲気にあなごる事なかれ!! 女性の怖さ… 全開です!!



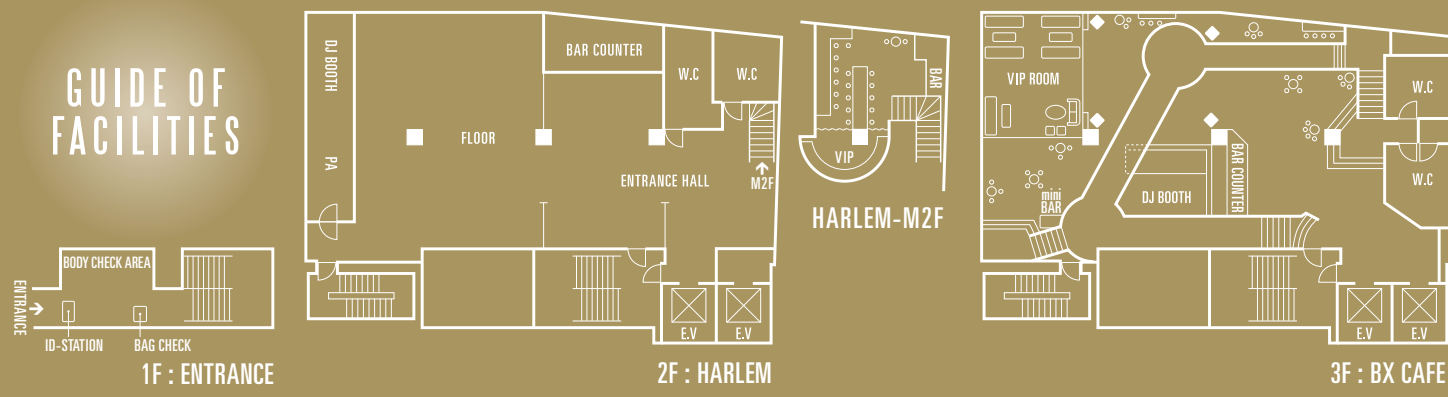
ぼくのエリ ～200歳の少女～

先日映画館に足を運びました。邦題にかなり賛否両論ありますが、映画賞60賞受賞、ハリウッドリメイクも決定しているホラーの要素も含まれているスウェーデン映画。いじめられっ子のオスカーと、自称12歳という吸血鬼エリとの幼い恋の物語。ストックホルムの街の空気感と、オスカーとエリの一見ドライに見えて深まる愛情が見てこちらも暖かくしてくれます。実年齢12歳で老いても見えるし、幼くも見える吸血鬼役の[リーナ・レアンデション]の風貌もこの映画を際立てています。今話題の感動作です!



● ご注意 ●
※HARLEMでは未成年の方のご入場は固くお断りしております。
※ご入場の際には、写真付の身分証明書の提示をお願いしています。予めご了承下さい。

DR. Jeekahn's 2F, 3F, 2-4 Maruyama-cho, Shibuya-ku Tokyo, 150-0044 JAPAN Phone. 03-3461-8806 e-mail. otaken@harlem.co.jp



MONTHLY "HARLEM MAGAZINE"
"It's Absolutely Raw"
This Magazine gives y'all Hip Hop Headz the Real Words from the Real Scene...
Volume.030・Issue.157・SEP 2010

Publication: Otanoshimi Kenkyujo Inc. 6F, 2-1-10 Ebisu-minami, Shibuya-ku, Tokyo 150-0022 Japan Tel. 03-5768-4910 Fax. 03-5767-4912 e-mail. otaken@harlem.co.jp
Editor in Chief: Dai Ohta Editor: Atsushi Nakazawa, Akiko Sasaki, Nobuhisa Mikasa, Shin Onodera, Shoki Sato Art Direction & Design: Takashi Wakamatsu・Camei D.F.
Special Thanks: DJ Watarai / Tomofumi Nakayama / DJ Simotaku / Yas5 / Takeshi Hasegawa / DJ Hal / DJ Toyo / Ya-man Hirota & All HARLEM Peoples
Contents & Design may not be reproduced without the express permission of the Publisher. ©2010 Otanoshimi Kenkyujo Inc. All rights reserved. Printed in Japan.
■誕生日のお祝いありがとうございます！/ 緊迫のベナント終盤、絶対V4！坂本頼むぞ！【ピカル】
■猛暑日なんて言葉、何年前まではなかったですね。やっぱり地球がおかしくなっているのかな。【ピーノ】
■バーベキューだ、バーベキューやりたいゾー。丹沢湖あたりの涼しげな川沿いとかでー！【うに?】
■速に祭りの季節が到来・FIVE-Oの皆様、ヤバすぎるユニフォームありがとうございます！・new eraも一段落で感懐ひとしお。ぶんちゃんありがとね。
・食い込めクワイマックスシリーズ・最近見た一人呑み。【T.N.T】
■夏も終わりと思いきや... 暑い！今年は夏らしいことが何も出来なかったから旅行でも行きたいなあ。【SHOWKIX】